

(様式4)

校種	小・中 どちらかに○	学校番号	32	学校名	宇都宮市立瑞穂野北小学校
----	---------------	------	----	-----	--------------

令和2年度 健康（体力・保健・食・安全）に関する取組

1 健康（体力・保健・食・安全）に関する主な実態

(1) 定期健康診断・元気っ子健康体力チェックから

- ・肥満傾向児童は全体の7.8%で、前年度の8.9%と比べ、減少傾向にある。
- ・低視力児童は39.3%で、前年度の26.8%に比べ、増加傾向にある。
- ・う歯未処置児童は16.2%で、前年度の16.5%に比べ、あまり変化は見られない。
- ・元気っ子体力チェックの結果、男女共に、反復横跳び・20mシャトルラン・ボール投げで県平均を上回っており、上体起こし・50m走で県平均を下回っている。さらに、女子は握力・長座体前屈でも県平均を上回っており、男子は握力でも県平均を下回っている。

(2) 元気っ子健康体力チェックのアンケート及び学習と生活のアンケートから

- ・「運動することは大切だと思う」と回答している児童の割合は全学年で95～100%と高い。「自分から進んで運動するようにしている」と回答している児童の割合は、学年によるばらつきが大きいが、80%未満の学年が3学年あり、運動の習慣化は図れていないと言える。
- ・「早寝早起きを心掛けている」、「毎食後歯磨きをしている」と回答している児童の割合が80%未満の学年が4学年ある。「健康診断で指摘されたところを早めに治療している」と回答している児童の割合は、市の平均と比較して低い傾向にある。
- ・「毎日朝食を食べている」、「好き嫌いをしないで食べている（嫌いな物でも一口は食べている）」と回答している児童の割合は、どの学年も90～100%程度であり、望ましい食習慣が身に付いていると考えられる。
- ・「交通ルールを守っている」「不審者から自分の安全を守るための行動を心掛けている」「自分の身の回りの人々の安全に気を配っている」と回答している児童の割合は、どの質問も全学年で90～100%と高い。

(3) 授業や健康安全・体育的行事等への取組状況から

- ・休み時間には、児童数のわりに広い校庭を利用して、のびのびと遊んでいる。また、縄跳び大会や持久走大会等、行事に向けてそれぞれ目標をもって取り組んでいる。各学年の体育授業において、系統立てた目標や内容の下、授業形態や方法を工夫して展開する必要がある。
- ・保健領域の学習に養護教諭がT・Tで参加したことで、児童の健康に関する理解や関心が高まった。「手の洗い方」「けがの処置の仕方（洗浄）」の指導に取り組み、改善が見られた。今後も継続して、自己の生活を見直し、改善を図ることができる力を育成したい。
- ・「お弁当の日」では、学校園統一のテーマ「まごわやさしい」を設定し、事前に各学年のねらいに応じた指導を行った。栄養士がT・Tで参加したことで、栄養について関心が高まり、より専門的な知識を身に付けることができた。今後も継続して、「食べる」ことの意味を理解できるように指導していきたい。
- ・避難訓練の方法を工夫し、児童自身が判断して自分の身を守る行動を取れるように指導してきたが、適切な行動を取れるようになるまでには、まだ指導を要する。正しい知識を身に付け、予測を基に適切に判断し、危険を回避する行動を取ることができるよう指導を行っていく。

2 今年度の重点目標

生涯にわたって心身ともに健康で安全な生活を送るための資質や能力の育成
—自分の健康に関心をもち、正しい知識を身に付け、主体的に取り組む態度の育成を目指して—

- ・ 運動に親しみ、自己の運動能力の向上を目指そうとする意欲を育てる。
- ・ 自分の成長や健康に関心をもち、生活習慣や食習慣の改善を図ろうとする態度を育てる。
- ・ 自分たちを取り巻く様々な危険に対する理解を深め、危険を予測・回避する能力を育てる。

3 今年度の取組（関連：★「学校教育スタンダード」、□「令和2年度指導の重点」）

(1) 「運動」に関する取組

- ・ 体育授業におけるめあての提示
- ・ 主運動に類似した準備運動の実施
- ・ 個の能力に合わせて課題を選択できる場の設定
- ★□各学年の実態（体力チェックの結果）に応じた補強運動の実施
- ★体育的行事、各種検定による、目標をもった自主的な運動参加機会の設定
- 縦割り班遊びやクラス遊びの充実、休み時間の活用などによる運動機会の創出
- 児童が自由に使ってよい道具の検討
- ・ 「体力向上サポーター」（プロスポーツ選手）の活用

(2) 「保健」に関する取組

- ★□定期健康診断結果の迅速な保護者への通知
- 保健領域の学習における、養護教諭T・T実施
- 保健だよりや掲示物による、望ましい生活習慣に関する情報の提供
- ・ 学校保健委員会の実施
- ・ 「歯の健康教室」「学校保健委員会」へ保護者参加の呼び掛け

(3) 「食」に関する取組

- ★□食事の重要性や栄養バランス等についての指導の充実
- ★□家庭と連携した「お弁当の日」の実施
- ★生産した食物の学校給食への活用
- 家庭科、学級活動等におけるT・Tの実施

(4) 「安全」に関する取組

- ★□事件・事故・災害等の発生要因や防止の仕方についての指導（各教科・特別活動・学校行事）
- ★□関係機関との連携による交通安全教室や防犯教室、各種避難訓練の実施
- ★□地震～火災発生の避難訓練：防火扉を閉めて実施（様々な実際の状況を想定した避難訓練）
- ★□水難や不審者侵入から身を守る避難訓練：児童への事前告知無しで実施（児童が判断する機会）
- ・ 登校班毎の「こども110番の家」訪問
- ・ 通学路の危険箇所確認と保護者への啓発